

## おくりもの

吉井小学校へ

●鉄琴1台、デジタルカメラ3台

吉井町 海山家隆様から学校教育充実のため

ご寄贈いただきましたありがとうございます。うございしました。

## 第25回阿南市活竹祭 出店者を募集します

日時 11月19日(土)、20日(日) 午前9時～午後3時30分頃

場所 JAアグリあなん駐車場

出店条件 出店は阿南市内の団体とし、出店物は阿南市の特産品を主とすること。また、出店希望に添えない場合もありますのでご了承ください。

申込方法 電話で実行委員会事務局にご連絡ください。申込用紙を送付します。

※くわしくはお問い合わせください。

申込期限 10月13日(木)

申込み・問い合わせは 阿南市活竹祭実行委員会事務局

(商工観光労政課内 ☎22-13290)へ

## 臨時福祉給付金および障害・遺族基礎年金受給者向け給付金の申請受付が始まります

申請期間 10月1日(土)～12月28日(水)までの平日午前8時30分～午後5時15分

※土、日、祝日は除く。

### 支給対象者

▼臨時福祉給付金・平成28年1月1日現在阿南市に住民票があり平成28年度分の住民税が非課税の者(課税者の被扶養者や生活保護受給者等は除く)

▼障害・遺族基礎年金受給者向け給付金・平成28年度臨時福祉給付金の対象者のうち、障害・遺族基礎年金等を受給している者(高齢者向け給付金受給者は除く)

支給額 ▼臨時福祉給付金・3000円 ▼障害・遺族基礎年金受給者向け給付金・3万円

※対象者には9月下旬頃、申請書を郵送します。

※添付書類がそろわないと給付ができませんので、申請される方は申請書に添付が必要書類(本人確認書類および口座確認書類)をご確認いただき申請を行ってください。

問い合わせは 福祉課(☎22-11592)へ

市長通信

## お元気ですか



阿南市長 岩浅嘉仁

### 恋する灯台

「未来を照らす灯台が、ふたりの道標になる。どこまでも広がる青い空と海に、気高く存在し続ける白亜の塔。晴れの日も、荒れ狂う嵐の日も、大海原を照らし続けてきた灯台の光は、〃人生の道標〃のようであり、〃未来に進む勇氣〃を与えてくれるような気がする。恋に悩み、夢に迷ったとき灯台に行こう。愛し合うふたりが、未来を誓い合うとき、灯台に行こう。そんな夢見るチカラ、恋するチカラを与えてくれる灯台を、〃恋する灯台〃と呼んでみる。未来を照らす灯台が、ふたりの道標になる」この文章は、日本財団や総合海洋政策本部、国土交通省の旗振りのもと、オールジャパンで推進する「海と日本プロジェクト」の一環として、一般社団法人日本ロマンチスト協会と日本財団が共同で実施している「恋

する灯台プロジェクト」の哲学です。

この度、全国で20カ所の「恋する灯台」が認定され、私たちの誇る「蒲生田岬灯台」が選ばれ、阿南市が「恋する灯台のまち」として認定されました。



撮影：Jスカイフォトサービス

これから、全国の20カ所の灯台でショートフィルム制作、フォトコンテスト、デートコースワークショップ、11月1日の「灯台の日」連携企画など、さまざま

まな催しに阿南市が参加することになりました。

岬とは海に突き出た陸地の先端部を言いますが、蒲生田岬は紀伊水道に突出して、付近に暗礁が多く、古来から航海の難所とされてきました。数々の遭難事故が相次ぎ、ここに灯台を建設することは緊急必要事業でした。これを受け、大正11(1922)年1月5日、灯台建設期成同盟会が結成され、関係者の力の結集により、当時の総工費7323円88銭(うち樺泊漁業組合3000円、樺村1000円、郡費補助300円、その他寄付金)で、大正13(1924)年10月1日に白光を放ちました。

以後、県に寄付され、現在は海上保安庁の管理となつています。

白亜の灯台へのエントランスには、「波の詩」(阿南市在住大津文昭先生作)というハート型のオブジェがあります。

青い海と白い波が奏でる、四国最東端での愛の叫びは、夜のとばりが落ちれば、灯台による愛の光となって、はるか雲海のかなたへ届くでしょう。恋するふたりよ、いまこそ灯台のもとへ集え!